

---

---

# 全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1225 号 平成 27 年 2 月 16 日発行

---

---

## ■□■ も く じ ■□■

◆ トピックス	1
◇ 岡崎・高知市長が「第 5 回国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議」（国保基盤強化協議会）に出席	
◆ 全国市長会 先週の動き	2
◆ 全国市長会 今週の動き	3
◆ 国の会議等の動き	3
◆ 市長の選挙	4
◆ 訃報	4
◆ 全国市長会 行事予定	4
◆ 全国都市数	5

---

---

## ◆◆◆ トピックス ◆◆◆

### ◇ 岡崎・高知市長が「第 5 回国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議」（国保基盤強化協議会）に出席

2月12日、厚生労働省政務三役と地方代表による「国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議」が開催され、「国民健康保険の見直しについて（議論のとりまとめ）」を了承した。本会から岡崎・高知市長（国民健康保険対策特別委員長）が出席したほか、全国知事会から福田・栃木県知事、全国町村会から渡邊・聖籠町長が出席した。

冒頭、塩崎・厚生労働大臣から、国民皆保険を支える国保制度の安定的運営を堅持することは極めて重要であるとしたうえで、①今回の国保改革では、国は財政支援を拡充し、国保の財政基盤を強化し、都道府県は国保の財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保など国保運営の中心的な役割を担い、市町村は地域住民と身近な関係の中、保険料の賦課・徴収や保健事業など地域におけるきめ細かい事業を行うことにより、制度の安定化を図り、地域医療を守り、国民皆保険を堅持していきたい、②今後、日本の医療にとって保険者の役割が非常に大事になってくること、また、都道府県単位で医療の将来像を描くビジョンを作り、国と連携して医療施策を進めてい

くということに理解をいただきたい、③国は、今回の改革後においても、制度の安定的運営が持続するよう、責任を持って取り組んでいきたい等のあいさつがあった。

岡崎・高知市長からは、①今回の国保改革は、財政基盤の強化及び広域化とあわせ、国がはっきりと責任を果たすとした点で非常に大きな前進である、②2025年を見据え、医療計画や医療費適正化計画を策定する都道府県が国保の中心的役割を担うことにより、総合的な展開が可能になる。また、医療計画や医療費適正化の権限を持つ都道府県が保険者を担うことは、これまでの本会の主張に沿うものであり、非常にいい形である、③都道府県と市町村の役割分担について、今後、詳細を整理していく必要がある、④平成30年度の本格施行後、決算状況等を見つつ一定の調整を加える必要があるため、法律に見直し条項を入れていただきたい、⑤制度発足以来50年ぶりの大改革であり、制度設計とシステム設計が重要になることから、早期に詳細を固め、システム開発を進める必要がある等の発言を行った。

地方代表の発言の後、塩崎・厚生労働大臣から、①国民皆保険制度を維持しながら、都道府県と市町村の役割分担等について、我々はしっかりと協議していかなければならない、②皆保険制度を守り、国保の安定的運営が持続するよう、絶えず見直していくことは当然であり、見直し規定を入れる方向で検討している、③新制度の下での運営状況を検証しつつ、施行後5年程度を目途に、都道府県と市町村の役割分担を含め、制度全般にわたり検討を行う必要がある、④社会保障・税番号制度の導入も踏まえつつ、厚生労働省が主導的に標準システムを構築することにより、市町村の事務遂行の効率化・コスト削減につなげていきたい等の発言があった。

最後に、永岡・厚生労働副大臣から、今後、了承いただいた「議論のとりまとめ」の内容に沿って、必要な法律案を本通常国会に提出し、早期成立を目指して万全を期したい等の発言があった。

(本会HP参照)

[http://www.mayors.or.jp/p\\_action/a\\_mainaction/2015/02/270212kokuho-kiban.php](http://www.mayors.or.jp/p_action/a_mainaction/2015/02/270212kokuho-kiban.php)

[社会文教部]

---

---

## ◆◆◆ 全国市長会 先週の動き 2月9日－2月13日 ◆◆◆

《2月9日(月)》

森会長及び國定・三条市長は、平井・鳥取県知事及び白石・愛媛県松前町長とともに、自由民主党の谷垣・幹事長、稲田・政務調査会長、松下・総務部会長、新藤・前地方分権改革担当大臣及び公明党の梶屋・政務調査会長代理に面会し、農地制度改革についてお礼を述べるとともに、今後の対応等について意見交換を行った。

[行政部・経済部]

《2月13日（金）》

石垣・新見市長は、鈴木・三重県知事及び杉本・福井県池田町長とともに、石破・地方創生担当大臣に面会し、農地制度改革についてお礼を述べるとともに、今後の対応等について意見交換を行った。

[行政部・経済部]

---

---

## ◆◆◆ 全国市長会 今週の動き 2月16日－2月20日 ◆◆◆

《2月19日（木）15:00》

「**全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同役員会**」を開催。総務省並びに防衛省から平成27年度基地関係予算案等について説明を聴取し、意見交換。平成27年度両協議会合同定期総会等について協議予定。

[社会文教部]

《2月20日（金）10:00》

「**まち・ひと・しごと創生対策特別委員会**」を開催。正副委員長の選任。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部から、国における地方創生関連施策の取組状況について説明を聴取し、意見交換。今後の運営等について協議予定。

[行政部]

《2月20日（金）13:00》

**都市計画シンポジウム「都市のコンパクト化を問い直す－都市再生特別措置法による立地適正化の運用と課題－**」を、日本都市計画学会との共催で全国都市会館にて開催。大西・豊橋技術科学大学学長の基調講演をはじめ、亀山・石巻市長、佐藤・宇都宮市長並びに大西・高松市長による実践事例の報告、パネルディスカッションを予定。

[経済部]

---

---

## ◆◆◆ 国の会議等の動き ◆◆◆

《2月9日（月）》

「**中央教育審議会総会（第97回）**」が開催され、初等中等教育分科会、生涯学習分科会、スポーツ・青少年分科会等の審議の状況、平成27年度文部科学関係予算案及び税制改正等について審議を行った。

本会から森・長岡市長が出席し、今回の教育委員会制度の改革について、首長が教育に関する基本的な事項にしっかりと意見を出し、決定できるようになること等、踏み出した

方向は大いに評価している等の発言を行った。

[社会文教部]

《 2月12日（木） 》

「第14回社会保障審議会福祉部会」が開催され、社会福祉法人制度改革について、報告書の取りまとめを行った。

本会から三好・江別市長が出席し、今回の改革において社会福祉法人が実施するとされている地域における公益的な取組みについては、非常に期待するところであり、国にはきめ細かなガイドラインを策定していただきたい等の発言を行った。

[社会文教部]

《 2月20日（金） 10：00 》

「第86回社会保障審議会医療保険部会」が開催され、医療保険制度改革について審議。本会から横尾・多久市長が出席予定。

[社会文教部]

---

---

## ◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

（選挙日）	（市名）	（市長名）	（期数）
2月15日	神奈川県厚木市	小林常良	3期
2月15日	福岡県みやま市	西原親	3期

[総務部]

---

---

## ◆◆◆ 訃報 ◆◆◆

### ◇ 向野・直方市長が逝去

福岡県直方市長・向野敏昭氏（75歳）は、2月10日（火）、逝去されました。謹んでお知らせいたします。

[総務部]

---

---

## ◆◆◆ 全国市長会 行事予定 2月16日～3月13日（4週間） ◆◆◆

（月日）	（時間）	（会議名）	（場所）	（所管）
2月19日	15：00	全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同役員会	全国都市会館（第1会議室）	社会文教部
2月20日	10：00	まち・ひと・しごと創生対策特別委員会	全国都市会館（第1会議室）	行政部

2月20日	13:00	第9回都市計画シンポジウム「都市のコンパクト化を問い直す -都市再生特別措置法による立地適正化の運用と課題-	全国都市会館（大ホール）	経 済 部
-------	-------	---	--------------	-------

[企画調整室]

◆◇◆ 全国都市数 平成27年2月16日現在 ◆◇◆

= 813 都市 =

政 令 指 定 都 市	20
中 核 市	43
特 例 市	40
一 般 市	687
特 別 区	23

[調査広報部]

【 発 行 】

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ: <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に対するお問合せ先メール: [jacm@mayors.or.jp](mailto:jacm@mayors.or.jp)

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。